

9月2日(月)

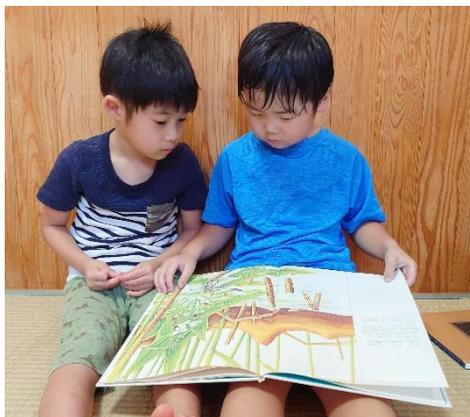
考えて、伝える

はじまるよ

おとなが声を掛けずとも
遊びにそれぞれのタイミングで区切りをつけて
シャワーを浴びると、椅子を用意して集まります。
「みんなで集まると楽しいことが始まる」
という事が、こどもたちの中に浸透している証です。



言葉の発達と絵本



読み語る絵本のなかで、感じた言葉や心に残る言葉は
少しずつ心に蓄積されて、自分の言葉になっていきます。
自分が見つけて楽しんだ本は自分の本となっていきます。
たくさんの言葉や美しい絵にふれて
自分の言葉を持って
自分のことを語れるおとなになってほしいと願っています。

だからたくさん絵本を読もう。

気の合う友達の中で自己発揮

仲良しだから喧嘩もします。
様々な関わりの中で相手を思いやったり
自分を抑制しようとする気持ちが生まれたり…。
園生活や遊びの中で友達関係を深めながら
良さを相互に認め合って
友達とは違う自分の良さにも気付いていく事が
自己を形成していくことにも繋がっているのです。



「いっしょにあそぶとたのしい」「なんでわかってくれないんだろう」…。
友達と関わる中で、お互いの思いや考え方を伝え合い、知ろうとする姿があります。
考えたり、工夫したり、協力したりする中で充実感を持って過ごしているほしくみです。